

4 学芸員資格の取得

学芸員資格を取得するためには、卒業要件に加え、以下の科目を計画的に履修する必要があります。

学芸員資格の取得希望者の登録は、所属学部に関らず学部2年生から可能です。塾生サイト「学芸員資格について」(<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/certification/curator.html>) (3月頃を予定)を必ず確認し、登録・申請をしてください。定められた期間内に登録・申請しなければ博物館学実習を履修することはできません。

2022年度はガイダンスを行いません。その代替として資料を別途配信します。配信方法は後日お知らせします。授業の履修方法等についてもそちらで詳細を発表しますので、学芸員資格の取得希望者は全員必ず確認してください。

なお、博物館学実習を履修する際には、実習費が必要になります。(下記参照)

実習費支払期間：2022年5月頃

※博物館学実習Ⅰ・ⅡおよびⅢ・Ⅳ両方を履修した場合、それぞれに実習費3,000円(合計6,000円)が必要になります。支払方法・支払期日等の詳細は、履修者を対象に後日通知します。

※博物館学実習は、履修希望者が多数の場合は履修者数の調整を行っています。履修が許可された者は、必ず指定された時限で履修申告してください(履修の変更・削除はできません)。

また履修者数に応じて、事前に実習のための教材を準備しています。履修申告をした学生は、授業の参加・不参加にかかわらず、期日までに必ず実習費を支払ってください。

〈11学則〉【学芸員資格取得に必要な科目】注：()内は単位数を表す。

種類	授業科目名 (単位)	必要単位	時間割設置 (※)
必修科目	必修	生涯学習概論(2)	2単位
		博物館学概論Ⅰ(2)	2単位
		博物館学概論Ⅱ(2)	2単位
		博物館と教育(2)	2単位
		博物館情報メディア論(2)	2単位
		博物館学実習Ⅰ(1)	1単位
		博物館学実習Ⅱ(1)	1単位
		博物館学実習Ⅲ(1)	1単位
		博物館学実習Ⅳ(1)	1単位
	選択必修	博物館経営論(2)	このうち 2単位
		アート・マネジメントⅠ(2)	
		アート・マネジメントⅡ(2)	
		博物館資料論Ⅰ(2)	このうち 2単位
		博物館資料論Ⅱ(2)	
		博物館資料保存論Ⅰ(2)	このうち 2単位
		博物館資料保存論Ⅱ(2)	
		博物館展示論Ⅰ(2)	このうち 2単位
博物館展示論Ⅱ(2)			
選択科目	博物館学特論Ⅰ(2)	このうち 6科目 12単位	
	博物館学特論Ⅱ(2)		
	博物館学特論Ⅲ(2)		
	博物館学特論Ⅳ(2)		
	博物館学特論Ⅴ(2)		
	博物館学特論Ⅵ(2)		
	博物館美術館の現在(2)		
	アート・プロデュースⅠ(2)		
	アート・プロデュースⅡ(2)		
	東洋美術史概説ⅠA(2)		
	東洋美術史概説ⅡA(2)		
	東洋美術史概説ⅠB(2)		
	東洋美術史概説ⅡB(2)		
	西洋美術史概説ⅠA(2)		
	西洋美術史概説ⅡA(2)		
	西洋美術史概説ⅠB(2)		
	西洋美術史概説ⅡB(2)		
	考古学Ⅰ(2)		
	考古学Ⅱ(2)		
	民族学Ⅰ(2)		
民族学Ⅱ(2)			
			全専攻共通科目
			全専攻共通科目
			美学美術史学専攻
			民族学考古学専攻